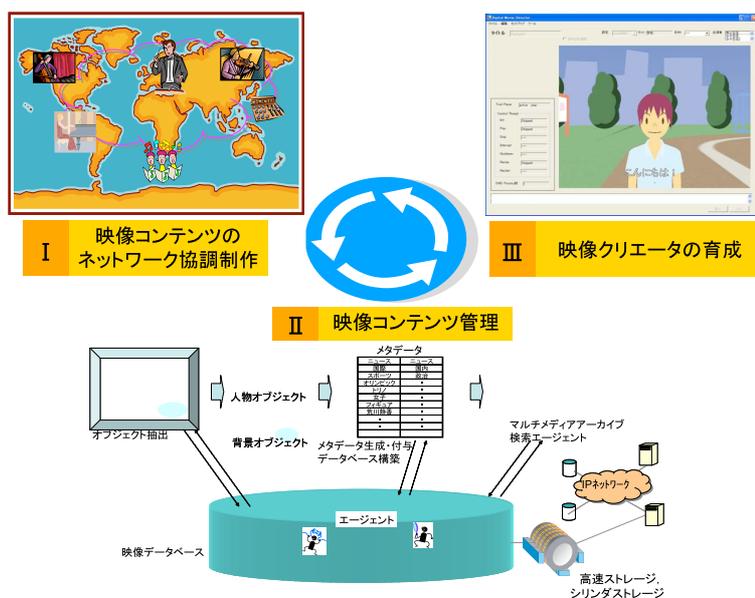


研究スタッフ

教授： 沼澤 潤二、 准教授： 青木 輝勝

研究目的

誰もが、いつでも、どこからでも映像クリエイター・映像音声技術者・管理者・ユーザとしてネットワーク上で結びつき、多様な映像コンテンツ制作・管理・利用ができる環境の構築をめざして、ネットワーク映像協調制作システムの研究、簡単アニメ映像制作システムDMDの研究、映像コンテンツ管理のため映像ショット自動検出の研究、仮想試着室システムの研究などに取り組んでいます。



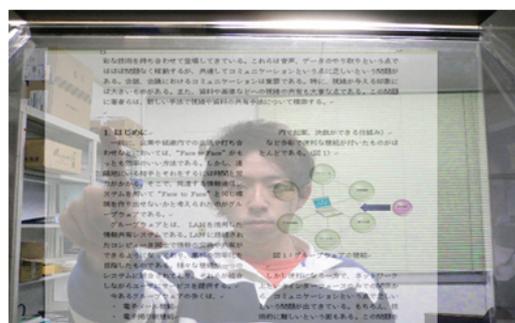
主な研究テーマ

1. ネットワークによる映像コンテンツの協調制作

遠隔地の映像クリエイター・映像技術者・音響技術者・デザイナーがネットワーク上で協調して映像制作を行うためのシステム構築が強く求められています。距離と時間の壁を越えて、Face to Face環境を凌ぐ映像コンテンツ協調制作環境をネットワーク上で構築するため、CMCS(Collaborative Movie Creation System)ならびにCoMES (Collaborative Movie Editing System) の開発を進めています。



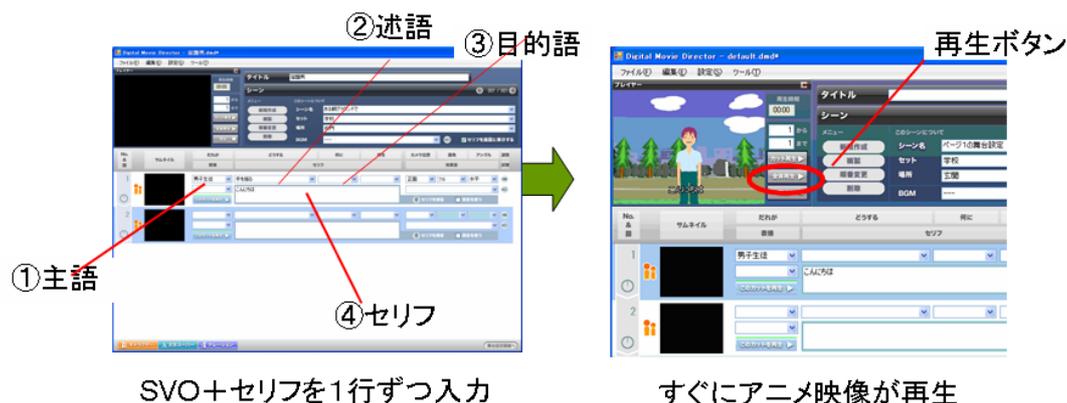
CoMES



CMCS

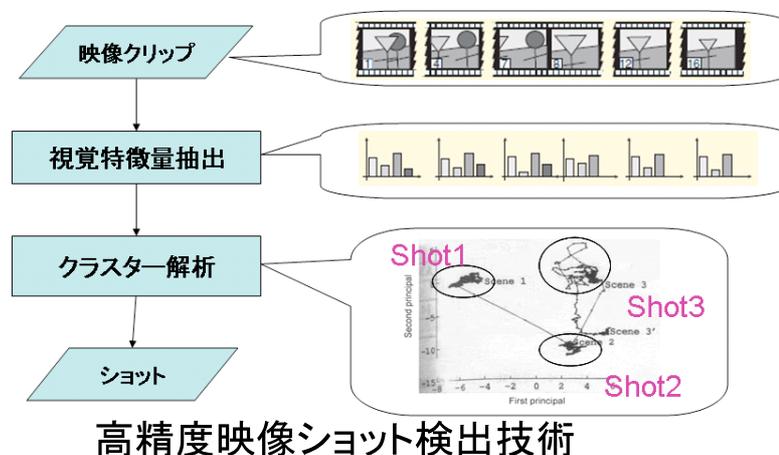
2. 簡単アニメ映画制作システムDMD

現在、映像制作は文章制作と比較して数百倍の時間を要すると言われて
います。このままでは専門家以外の人間はいつまで経っても映像表現が
できません。そこで、誰もが文章を書くのと同程度にアニメ映像が作れ
るDMD (Digital Movie Director)を開発しています。また、その啓蒙活動
にも力を入れ、国民全員発信時代に向けた第一歩としてマスメディア等
でも高い評価を得ています。



3. 高精度映像ショット検出技術

映像コンテンツにおける
ショット自動検出は映像
管理の基盤となるもので
すが、従来の映像ショッ
ト検出技術は、検出漏れ
をゼロにすることが極め
て困難でした。そこで、
非常に多くの画像特徴量
を用いた多変量解析に基
づく新手法について検討
を行っています。



4. 仮想試着室技術

CG (Computer Graphics)分野において処理の難しい対象のひとつに衣服や
布があります。当研究室ではバーチャル(仮想)試着室の研究開発を通じ
てこれらの基盤技術を確立するとともに、バーチャル試着室技術をアパ
レル分野(デパート試着室や通信販売)、映画/TV向け衣装、デザイナー
育成などの応用を目指しています。